

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年3月17日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年3月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設雑固体焼却設備スタッカークレーンの定格荷重超過について】 協力企業作業員が、これまで増設雑固体焼却設備で焼却時に発生した灰を入れた容器において、スタッカークレーン(※)の定格荷重(1.0t)を超える荷重(最大1.21t)のものがあることを確認。 クレーン等安全規則 第二十三条(過負荷の制限)において「事業者は、クレーンにその定格荷重をこえる荷重をかけて使用してはならない。」とされており、本件はこれを遵守できていないと推定。 今後、定格荷重超過の原因および対策を検討。 なお、富岡労働基準監督署へ発生事案の概要について報告を実施している。</p> <p>※スタッカークレーン: 荷を棚へ積み上げるクレーン</p>	G II	3月13日